

# 1) 排便困難型の対策

---

病棟看護師：張 灵宝

作業療法士：高品 尚子

便性コントロールを含む

## 2) 排便回数減少型の対策

---

管理栄養士：中村 和彦

薬剤師：松坂 菜月

排便対策のお悩み解決  
～排便サポートチームならこうする！～

# 事前質問の回答

---



アルカリ性の便を  
改善する方法を教えてください。

---

**療養型病院で8割以上の患者様が経管栄養です。  
便秘や、下痢で排便コントロールがうまくいきません  
具体的なコントロール方法や管理方法が知りたいです**

---

**絶食中の患者様の排便コントロールを  
どのように管理したら良いか知りたいです。**

---

施設でエコーなし。  
水分と運動のみ(車椅子の利用者が多い)で  
コントロール可能ですか？

---

便秘で排便が少しずつ出ていましたが、ある日便が詰まり、救急搬送されました。

2日目でセンノシド2錠内服でコントロールしていたのですが、どうしたら良かったのでしょうか？

---



腹部超音波検査がない場合、  
残便をどのように評価しアプローチしたら  
良いのでしょうか？

---

訪問看護師です。

独居で認知症高齢者で便秘を訴える方が多いです。  
週1回の訪問のたびに「便が出ない。」と言われます。

腸蠕動音は良く、お腹のハリもありません。

排便が出た日には○をしてもらうように説明し

訪問度に確認しています○がついていません。

このような場合どのように排便を把握したら良いでしょうか

---

日々便問題に悩む看護師です。

特養では、トイレに行ける方も少なく、3日を目安にピコスルファートやビサコジル坐薬に頼っています。

ご家族にファイバーを購入していただくこともありますが、少数に留まります。

硬い便の後に泥状便が少しずつ出たり、緩い粘土状で排便しにくい場合の対応を、内服薬の観点と処置に当たる場合の効果的な方法が知りたいです。

---

